

第319号

発行
浄土真宗
心光寺
奥原曇龍
倉敷市早高426
☎(086)420-1311



心に向き合う



カット：本多紘子

寝苦しい熱帯夜がつづき、海や山を恋しく思う今日この頃です。夏休みも佳境に入り、若いお母さん方も子供たちのことで神経がイライラとしてお疲れのことと思います。夕涼みを兼ねて花火大会や夏祭りに参加して、猛暑の夏を何とか乗り切って欲しいものです。

愚僧も暑い中をお盆参りをしていますが、お坊さんの僧衣（衣服）をクールビズで簡単な涼しい夏服にして貰えるのと有り難いですね。汗をかきながら、声をふりしぼっての盆参りは命懸けです。

炎暑の中で高校生が甲子園を目指し、真剣に野球で戦っているのはいつも感動しますが、熱中症で身体を壊さないようにして欲しいな。

スポーツの祭典であるリオデジャネイロ五輪・パラリンピックが8月に入ると始まりますが、ロシアによる禁止薬物使用の問題を調べていた世界反ドーピング機関が大半の競技で薬物の不正があり、それを国家が組織的に行っていたと認定しました。勝利のために国家が強制的に、選手の健康を害する薬物を使用するのは言語道断ですね。

科学が発展し衣食住が豊かになっても、落ちこぼれて豊かさを享受できない下層階級の人や後進国の人々が不満を溜め、そのはけ口としてテロをおこすのだろうか。7月2日バン格拉デシユの首都ダッカで、

*心の悩み・信仰の相談は月曜日から木曜日の午前中に気楽にお電話下さい。

外国人に人気のあるレストランに武装集団が侵入、人質の20人が死亡し、日本人7名も死亡しました。実行犯の6名が射殺され、残り一名が逮捕されたが、イスラム国がテロの犯行声明をだしました。テロの容疑者たちは富裕層の若者たちであったと発表され驚きました。名門私立学校を卒業した若者たちに、どんな不満があったのだろうか。

7月15日にはフランスのリゾート地ニースで、花火客にトラックがジグザグ運転をし84人が死亡するテロ事件があり、運転手は射殺されました。これもイスラム国が関係しています。祭りを楽しむ人々の幸せが、一瞬で壊される行為は悲しくてやりきれないものです。

『大無量寿経』に「人間は心愚かに頑なで、正しい教えを信じようとしない。したがって将来を思いはからず、われがちに目前の歓楽のみを追っている。愛欲に惑い、道徳をわきまえず、怒りに狂い、財と色とを貪ることは、まるで狼のようである」とありますが、三千年前のお釈迦様の時代も戦争が絶えず、民衆は不幸でした。いつの時代も争いが絶えず、戦争や紛争が起きるのは、自分たちは正しくて相手が間違っているという思いこみがあるからです。人間の妬みや嫉みも恐いものです。人間の貪りの欲が争いの種を作るのですね。

携帯電話も便利になり、若者はスマートフォンという器具を利用していますが、愚僧はついて行けません。インターネットにも接続でき、調べ物が簡単なんだそうです。しかし、若者が携帯電話でメールの交換やゲームをして睡眠不足になるのは困ったものです。困ると言えば、スマートフォンのゲーム「ポケモン ゴー」が日本にも配信され、スマホを片手にポケモンを探す若者をあちこちで見かけるようになります。「歩きスマホ」は事故に遭う危険性もあり心配ですよ。

人間ほど浅はかなものはない。いずれも急がなくてもよいことを急ぎ、大切にすべきものを見失っているからです。日本は高齢者が増え続け老々介護に苦しみ、施設も入れない。自分らしく生き、自分らしく死ぬことも出来ない日本はこれで好いのか。合掌（奥原 曇龍）

『今だけが幸せならばいいのかな 自分らしく生き自分らしく死のう』 どんりゆう



カット：奥原 唯

ともしび説法

日時・八月十六日「火曜日」 午前十時から午後十二時半まで。
九月 七日「水曜日」 午後一時から午後四時頃まで。
場所・倉敷市早高 426 新本堂
電話 086-420-1311



法然上人ものがたり(88)

法然上人の教団には、後白河上皇をはじめ九条兼実のような貴族、熊谷直実・大胡実秀や北条政子など武士階層の信者もおり、いかなる罪人や悪人も念仏によって救われるという教えから、盗賊や遊女という庶民階層の人まで、多くの人が集まっていました。

それに対し、奈良の興福寺や比叡山延暦寺などの大きな既成教団からの反感と妬みを受け、厳しい批判の声があびせられました。阿弥陀仏だけを信じ、阿弥陀仏の名を称えれば、どんな悪人も罪人も救われるという教えは、それまでの仏教の戒律や修行を否定するものであり、邪教だと訴えたのです。

訴えられた朝廷も、法然上人側に好意的であつたが、何とかこの騒動を鎮めようと、旧来の仏法を否定したり悪口をいう行為や人の道にはずれる行為に禁止の通達をだします。念仏弾圧の声が大きくなり始めた頃、後鳥羽上皇が熊野神社に行幸した留守中、上皇の寵愛を受けていた宮中の女官が、遵西や住蓮の主催する鹿ガ谷の法会に参加し、感動してそのまま出家してしまいました。

激怒した上皇は、建永二年(一二〇七)二月、専修念仏を停止すると共に、遵西・住蓮など四名を死罪、法然上人・行空・幸西・親鸞聖人等の八名を流罪に処しました。

法然上人は僧籍を剥奪され、藤井元彦という名を与えられ、土佐に罪人として流されます。親鸞聖人も藤井善信という名前で越後に流されます。

法然上人は実際には土佐まで流されず、讃岐の本島までで、一年も経たないうちに恩赦され、箕面の勝尾寺まで帰ります。御年七十五才の時です。

上人は、罪人としては扱われず、配流の先々で大勢の人が集まり、念仏の教えを聞きたいという田舎の人々に説法をします。苦悩に生きる民を救うために。合掌 (奥原豊龍)



近藤家の法要とどんりゅう住職

ともしび法話

八月はお盆です。夏休みも佳境に入ってお子様のある御家庭は大変ですね。お寺も一年中で一番忙しい時です。猛暑で睡眠が不足がちですが、皆様頑張りましょう。心光寺坊守(ぼうもり) 奥原 博子

東京都知事選挙は色々な意味で大変。ある本に「権力と名譽と利益、そして贅沢はややもすれば人間を墮落させるから、これに近寄らないのが良い」とありましたが、清廉潔白な政治家は育たないのかな。倉敷市西中新田 古谷 洋子

仏語に「優れた医者の中には、道ばたの雑草も薬草に見える」とあり、宝石のわかる人は、ただの石のかたまりからも宝を見いだすように、ものごとが分かっていく人は、この世に無駄なものはないのです。倉敷市中島 山田 孝治

猛暑の夏を元気で乗り切りたいと願っています。夏野菜は身体を冷やすので多めに食べると良いそうです。スイカも水分補給と体温を下げるのに最高ですよ。倉敷市西坂 貝原富美子

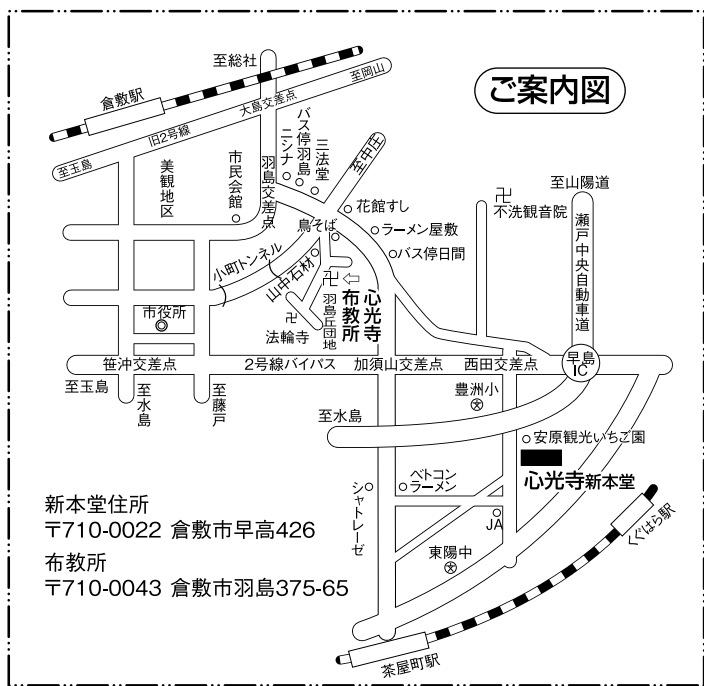
盆参り大忙しのお寺さん ともしび捧げてお経はつらそう 田辺多恵子

ともしび説法

日時・八月十六日「火曜日」 午前十時から午後十二時半まで。
九月 七日「水曜日」 午後一時から午後四時頃まで
場所・倉敷市早高四二六 心光寺(しんこうじ) 本堂にて
電話・(086)420-1311 駐車場有り
(宗派をとわず、まじめに人生を考えているあなたに参加していただきたいのです。)

○ともしび説法・お寺の行事予定
十月 十二日(水)・午後一時から午後四時頃・早高の本堂。
十一月 三日(木)・午前十時半から午後四時・早高の本堂。
午前・ハンドベル、フラダンス 午後・法要儀式、仏教講演。

☆ともしび会は、月額五百円の会費制です。(賛助会員募集中)。
ともしび新聞を毎月発行し続けていますが、たくさんの方の費用がかかります。賛助会員になって下さる方があれば嬉しく思います。
会員には、ともしびを郵送させていただきます。(お電話下さい)



◎ともしび制作費に御寄付ありがとうございました。
倉敷市 青野様 高橋様 三千元
倉敷市 松本和子 五千元

浄土真宗の宗祖は親鸞聖人(しんらんしようにん)です。お葬式の時にあわてて葬儀屋さんを紹介してもらおうより、自分でお寺は決めよう。



カット: 吉岡美枝

夏の詩

夏休みがきたよ
昔の子は海や山や川で遊んだ
トンボやセミを追いかけて
魚釣りもしたよ
生き物とのたくさんのお逢い
海でおぼれかけたことも
すべてが大切な思い出

